

はじめに

さて、3年生として新しいスタートを切って1週間が経ちました。授業もスタートし、本格的に1学期が始まりましたね。修学旅行や最高学年として参加する体育大会など、楽しみなことも多い一方で、「進路」や「受験」といった言葉がみなさんの耳によく入ってくる一年にもなります。時には不安になることもあるでしょう。自分がどこに向かって進んでいるのか、自分の目標（夢）を見失わずに、あるいはそれを見つけ、来年の新たなスタートに向かって進みましょう。

進路通信について

この進路通信では高校の情報（種類など）や入試のこと、奨学金のこと、高校などの学校見学会のお知らせなど、みなさんに色々な情報を発信していきます。自分の進路を考える上で、情報を色々と手に入れることは大切です。みなさんが自分の進路を考えていく上で役立つように、今後、定期的に発行していきますね。

進路に向けて

さて、みなさんの目の前に突如現れた「進路」という文字。いよいよ9年間の義務教育を終え、将来に向けて自分で進む道を選択する 때가やってきました。誰かに決めてもらうものではないし、時間が解決してくれるものでもありません。「**自分で考え、自分で選ぶ**」ものです。卒業した先輩たちは高校などへ進学し、将来に向けて新たなスタートを切りました。しかし、「進路を選ぶ」＝「高校を選ぶ」ではありません。高校などに入学することは自分の将来への第一歩を踏み出すことであり、自分の進路はそこから始まるのです。「**高校に合格すること**」、「**入学すること**」よりも、**入学してからどれだけその高校で輝けるのか、頑張れるのか、充実した生活を送れるのか、そしてどんなふうに卒業するのが大切**であって、それをイメージしながら自分が行きたい高校を見つけていくことが大切です。

そのためには**自分の力が十分に発揮できる場所はどこなのか**…、ということを考える必要があります。英語学習に力を入れている高校、手に職をつけるために工業や農業、商業のことを勉強する高校、自分で授業を選んで時間割をつくれる高校など、高校にも様々な種類があります。まずは自分のことを知る、そして色々な進路先の情報を集め、実際に高校に足を運び、距離や雰囲気などを実際に肌で感じ、自分に合う進路先を見つけて下さい。自分にピッタリの進路先へ進めればきっと充実した生活を送れるはずです。そうやって自分のことを見つめ、自分の生き方について考えていくことが「自分の進路を考える」ということなのです。

オープンスクール・見学会等

早速いくつかの高校からオープンスクールなどの案内がきています。実際にその高校などへ足を運ぶことでわかることがたくさんあります。学校に来た案内のパンフレットはみなさんに配布したり教室に掲示されたりするので、興味があれば積極的に参加をしましょう。

見学のポイント

- ① **どこを見てくるか考えよう。**
 - どんな特色があるか？ ●どんな部活があるのか？ ●どんな授業があるのか？
 - …など。何となく行くよりは下調べをして目的を持つ方が有意義な見学になります。
- ② **思い切って高校の先生に質問をしてみよう。**
 - ◆具体的な学校生活や学科のことなど。
 - ◆わからないままにせず、気になることは質問しましょう。
- ③ **通学路や通学時間を確認しよう。**

<申し込み方法>

申し込み方法は個人で行う場合と、学校（四中）を通して行う場合があります。個人の場合は各高校のHP（ホームページ）を参考にすることが多いです。家庭にインターネットなどの環境がない場合は相談して下さい。申し込み方法が「学校」になっている場合は教室にある申し込み用紙に必要事項を記入して、担任の先生に申し出て下さい。締め切り厳守でお願いします。また、申し込みをしたら、責任を持って参加をしましょう。